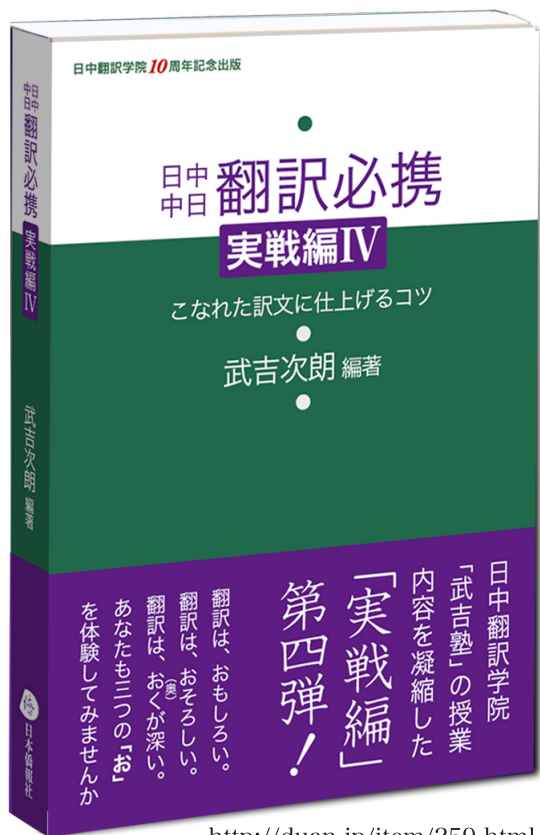


# 日中中日翻訳必携 実戦編IV

— こなれた訳文に仕上げるコツ —



<http://duan.jp/item/259.html>

<p>武吉次朗著 日中中日 翻訳必携</p>	<p>武吉次朗著 日中中日 翻訳必携 『実戦編』</p>	<p>武吉次朗著 日中中日 翻訳必携 『実戦編II』</p>	<p>千葉明著 日中中日 翻訳必携 『実戦編III』</p>
----------------------------	----------------------------------	------------------------------------	------------------------------------

「日中翻訳学院」は日中の出版交流を目的に、2008年9月、日本僑報社が設立。主な主旨は、①ハイレベルの実力で日中出版交流に橋を架ける ②出版翻訳のプロを目指す人の夢を実現する ③一流の講師陣、中国翻訳業界との友好関係を築く

翻訳は、おもしろい。翻訳は、おそろしい。翻訳は、おく（奥）が深い。あなたも「三つの『お』」を体験してみませんか。

## 内容紹介

『日中中日翻訳必携』（2007年）、『実戦編』（2014年）、『実戦編II』（2016年）、『実戦編III』（2017年）に続く好評シリーズ最新刊！本書は「解説編」「例文編」「体験談」の各項目に分かれており、解説編は武吉塾の毎期最終回に開くスクーリングで、塾長の編著者が受講者の訳文の「クセ」に即して指摘する「中文和訳指南」。例文編のそれぞれの講評は、編著者の豊かな知識と経験に裏打ちされた説明だけに、受講者が共鳴し納得できて「好評」。体験談は図書翻訳者としてデビューした受講者たちの率直な感想と反省の弁。武吉塾と出会い塾長に師事した実り多い日々の回顧。翻訳のおもしろさ、おそろしさ、おく（奥）の深さがよく分かる、翻訳を志す人必読の一冊。

## 著者紹介

武吉次朗（たけよし じろう）1932年生まれ。1958年、中国から帰国。日本国際貿易促進協会事務局勤務。1980年、同協会常務理事。1990年、摂南大学国際言語文化学部教授。2003年退職。フェリス学院大学オープンカレッジでの翻訳講座をへて、2008年より日中翻訳学院にて中文和訳講座「武吉塾」を主宰。主な訳書・著書（小社刊）に『新中国に貢献した日本人たち』（中国中日関係史学会編著、武吉次朗訳、2003年）、『続・新中国に貢献した日本人たち』（同、2005年）、『日中中日翻訳必携』シリーズ（武吉次朗著、2007年～）。『実戦編III』（2017年）に続く好評シリーズ最新刊！

ご注文は、全国の書店、アマゾンなどをご利用いただけます。トーン 日販 その他 取次コード：5752

<p>日中中日翻訳必携 実戦編IV ISBN 978-4-86185-259-6 発行日：2018年10月1日 四六判 176頁 並製 定価：本体 1800円＋税</p>	<p>注文部数</p> <p>部（送料無料）</p>	<p>ご注文 / 番線印</p> <p>注文部数、住所 〒、氏名、電話番号をご記入ください</p>
	<p>送信 FAX <b>03-5956-2809</b></p>	